

《担当者名》福田実奈 mfukuda@hoku-iryo-u.ac.jp

【概要】

心理学において学習とは経験による比較的永続的な行動の変容を意味する。我々の全ての行動は学習の影響を受けるため、学習の原理の理解は心理学において非常に重要である。本講義では、学習の基本原則である古典的条件づけと道具的条件づけを中心に、人の行動が変容する過程について、基礎的な知識に加えて最新の研究までを具体的な実験例に基づき解説する。

【学修目標】

学習心理学の科学的な理論と知識を身につけ、あらゆる行動に関して学習心理学の観点から理解できるようになる。

1. 学習心理学の分野について、基礎的な知見を身につける。
2. 経験を通して人の行動が変化する過程を説明できるようになる。
3. 行動主義的な考え方を身につけ、一つの視点として活用できるようになる。
4. 様々な行動を変える方法の一つとして、学習心理学の知見を活用できるようになる。

【学修内容】

回	テーマ	授業内容および学修課題	担当者
1	導入	学習心理学とは何かを学ぶ。 授業の概要について理解する。 学習心理学の歴史について学ぶ。	福田実奈
2	馴化と鋭敏化	馴化の基本性質について学ぶ。 馴化のメカニズムについて学ぶ。 鋭敏化について学ぶ。	福田実奈
3	古典的条件づけ	古典的条件づけとは何かについて学ぶ。 様々な古典的条件づけについて学ぶ。	福田実奈
4	古典的条件づけ	古典的条件づけの基本法則について学ぶ。 接近、時間関係、獲得と消去、般化と弁別、高次条件づけについて学ぶ。	福田実奈
5	古典的条件づけ	古典的条件づけと情報について学ぶ。 随伴性、刺激競合、生物学的制約について学ぶ。	福田実奈
6	道具的条件づけ	道具的条件づけの基本現象について学ぶ。 獲得と消去、弁別学習について学ぶ。 強化と弱化について学ぶ。 強化スケジュールについて学ぶ。	福田実奈
7	道具的条件づけ	道具的条件づけ・強化の原理の応用について学ぶ。 行動をやめさせる様々な方法について学ぶ。	福田実奈
8	道具的条件づけ	道具的条件づけ・強化の原理の応用について学ぶ。 自分の行動を変える様々な方法について学ぶ。	福田実奈
9	道具的条件づけ	負の強化・逃避と回避について学ぶ。 学習性無力感について学ぶ。 道具的条件づけにおける生物学的制約について学ぶ。	福田実奈
10	技能学習・動機付け	技能学習について学ぶ。 学習の転移について学ぶ。 動機づけについて学ぶ。 要求水準について学ぶ。	福田実奈
11	観察・洞察による学習	洞察学習について学ぶ。 観察学習について学ぶ。 社会的学習について学ぶ。 模倣と代理強化、モデリングについて学ぶ。	福田実奈
12	まとめ	全体の講義内容について復習し概観する。	福田実奈

【授業実施形態】

遠隔授業

授業実施形態は、各学部（研究科）、学校の授業実施方針による

【評価方法】

・定期試験100%

なお、試験実施後、問合わせがあった際には解答の要点を開示する。

【教科書】

なし。オリジナルの教材を使用する。

【参考書】

講義中に適宜紹介する。

【備考】

各学生がすべての講義に出席することを前提に講義を進める。講義に欠席した場合には、各自の責任において、その講義で配付された資料の有無、出された課題の有無などを確認し、必要な対応をとること。また、欠席回数については各自で責任を持って管理すること(欠席回数についての問い合わせには原則応じない)。

【学修の準備】

次回の講義までに、前回の講義で用いた資料について、必要であれば内容を補完した上で、精読し重要項目を中心に暗記する。(160分)

【ディプロマ・ポリシー（学位授与方針）との関連】

(DP3) 言語聴覚士として必要な科学的知識や技術を備え、心身に障害を有する人、障害の発生が予測される人、さらにはそれらの人々が営む生活に対して、地域包括ケアの視点から適切に対処できる実践的能力を身につけている。

【ICTの活用】

- ・ Google Classroomを通じて学習課題を提示する
- ・ Google Classroomを利用したオンデマンド型授業を行う
- ・ Google formsを通じて学生からの質問、意見を収集し、次回の授業で紹介する。